

快適性研究で「日本感性工学会 優秀発表賞」を受賞

ライオン

ライオンと信州大学繊維学部 西松豊 典教授・金井博幸准教授とが共同で行い、2016年の「第18回日本感性工学会」で行った「柔軟仕上げ剤が付与する感触の主観評価と生理反応」に関する研究発表が、日本感性工学会が主催する「日本感性工学会優秀発表賞」を受賞した。

同社は、衣生活における「消費・香り付けの快適性(心地よさ)に柔軟仕上げ剤で処理する事で、生活者が洗濯物を畳む時に感じるストレスが軽減されること、柔軟仕上げ剤などの作用によって対象物(女性・部屋)に対する見目の印象が変化すること」を、主観評価・生理評価などにより検証し、よりよい製品の開発につなげてきた。



柔軟仕上げ剤が付与する感触の主観評価と生理反応



触ったときの脳波測定の様子(イメージ)

同研究では、布製品の「感触」がもたらす快適性について研究を行い、柔軟仕上げ剤によって「やわらかさ・なめらかさ」を付与した布製品に触れたときに、生活者は「心地よい」「リラックスした」「癒された」と感じることを主観評価で確認した。さらに、脳波測定結果から、「やわらかさ・なめらかさ」を付与した布製品を触るとα波の含有率の増加がみられた。

一般に、布製品の肌触りのよさは快適性につながると思われており、主観評価の研究事例はあ

4年連続で世界的なSRIの構成銘柄に選定

花王

花王は、世界で代表的な社会的責任投資(SRI)指標である「Dow Jones Sustainability Index」に4年連続で選定された。DJSIは、米国S&P500、欧州Euronext、日本企業では花王を含む31社がDJSI Worldに選定されている。

同社は、環境マネジメントシステムや包装容器をはじめとする環境面での取り組み、人材開発などの社会面での取り組みで高い評価を得た。

ライオン

「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に選定された。ライオンは、世界的代表的社会責任投資(SRI)指標の一つである「Dow Jones Sustainability Index」に4年連続で選定された。



(一社)日本インターナショナルセラピスト協会 代表理事

春日 郁代 氏



て、春日郁代代表理事は「英語が話せるセラピストの重要性と将来性」についてセミナーを行い、JITAの認知拡大につなげた。会場では、インバウンド対応だけでなく、海外で活躍できる人材の育成一を強調した。

「日本よりもスペインが浸透している海外では、日本人セラピストの施術技術や接客対応への評価は高い。しかしながら、多くのセラピストが言葉の壁で諦めてしまっているの

増え続ける訪日外国人に一定のリピート層が確認されはじめ、「爆買い」に代表されるモノ消費から、「おもてなし」を重視するコト消費へとインバウンド需要の多様化が進んでいる。それにもない、美容室やエステサロンなど美容サービスを提供する業界も、訪日客に活躍するセラピスト

の育成支援を行うことを目指し、一般社団法人日本インターナショナルセラピスト協会(略称JITA)を今春設立した。

現場で生かせる英語教育を含めた「スパ・美容体験における国際的な顧客満足」を追求するスクール事業と、「プロフェッショナル技術」を習得するマーケティング事業の両輪で運営していく。資格取得制度も設けるという。

このほど都内で開催されたダイエツト&ビューティフェアに

が現状だ。現場で生かせる英会話のトレーニングを取り入れ、次世代のセラピスト育成を支援していきたい。もう一つの狙いは、コト体験からモノ売りへの転換だ。

「経営サイドに立てば、多くの店舗が物販に課題を抱えている。顧客満足度の高い技術力に加え、ホームケアのアドバイスと一緒に商品の提案力も備わるセラピストを育成し、日本のスパ業界を盛り上げていきたい」(菅P)で選定された。

次世代担うセラピストを育成・支援

(禁無断転載) ©R
本紙の全部または一部を無断で複製(コピー)することは、堅く禁じられています。本紙からの複製を希望される場合は、出版者著作権管理機構(JCOPY) (03-3513-6969)まで必ずご連絡下さい。